

新見沼大橋無料化へ

地域の皆様の負担軽減のために！

首都圏最大の緑地空間、見沼たんぼを通る「新見沼大橋」は、建設資金 108 億円を投入し、4 年の歳月をかけ完成したものです。1996 年の開通以来有料道路として、渋滞の解消や、緑区東西の幹線道路として機能しています。現在は、埼玉県道路公社が維持管理していますが、2026 年 11 月にさいたま市に移管され無料化される予定です。高橋まさおは、無料化実現に前進してきました。



防災公園整備（旧教育センター跡地）

地域の皆様の安全を目指して



緑区三室の旧埼玉県教育センターは 1967 年に開所しました。2011 年にセンターが移転したことにより、その跡地利用について、高橋まさおは、県に対して防災公園への転用を要望してきました。東京ドームのグラウンドより広い約 14,000m の敷地を、一般売却をせず、さいたま市に移管のうえ、地域の皆様の安心・安全につなげるために計画を立て実行しています。

東西交通ルート開設

次世代、地域の皆様の便利・快適を目指して

首都高速道路の第 2 産業道路から線区東部への延伸。そして、浦和美園駅から大宮駅や新都心駅等への鉄道「東西交通ルート」の整備を提言しています。東西交通ルートの開設は、緑区の発展に大きく寄与するものです。高橋まさおは、次世代の地域の皆様が便利に快適な生活が送れる夢の実現を推進していきます。



文化芸術の県づくり

世界に誇れる私たちと国・県



激動する世界において、東アジアの不安定な地域に位置する日本。近隣の国および世界の国との関わりを考えるときに、国防力の強化は当然の事として、文化力を高めることが必要です。誇れる私たちの文化芸術、誇れる国・県の文化芸術、誇れる人々。将来へ向けて、今から誇れる社会を創っていく事が大切と考えます。高橋まさおは、地域の皆様と共に知恵と汗を流して働いて参ります。